ホームページでも他のセミナー詳細がご覧いただけます(セミナーのお申込もできます) https://www.kinyu.co.jp

アーカイブセミナー

回覧				
----	--	--	--	--

マンネリ解消のための

取締役会実効性評価の実務上のポイント

~実効的な取締役会の運営や社外取締役・監査役会等の評価の実務とともに~

つかもとひでお

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

販売期間 2026年4月30日(木)まで

(2025年10月31日(金)収録:約3時間)

- ■このセミナーは収録したセミナーを動画配信でご視聴いただけます。視聴期間は2週間です。
- ■参加費をお振込みいただいた後に、視聴ページ URL とログイン情報をメールでお送りします。

コーポレートガバナンス・コードで求められる取締役会実効性評価について、特にそれを自社のリソースのみで実施する上場会社では、マンネリ化が感じられることも少なくありません。

アンケートのみを行う上場会社が多いですが、数年おきにインタビューまで行うことで、評価の実 効性を高めることが考えられます。そして、これらのアンケートやインタビューについて、第三者機 関を関与させることで、評価結果の客観性を確保することが考えられます。

また、取締役会実効性評価は、取締役会の実効性を高めるために行うものであり、評価結果を踏まえて、いかに改善・強化を図るかが重要であり、その改善策の実行も見据えて行う必要があります。

本セミナーでは、取締役会に求められる役割・機能に関して経済産業省が 2025 年 4 月に策定・公表したガイダンスも踏まえながら、その策定に関与した講師が、取締役会実効性評価について、マンネリを解消するとともに、その PDCA を実効的に回すための実務上のポイントを解説します。さらに、近時関心の高まっている社外取締役個人の評価や監査役会・監査(等)委員会の実効性評価についても紹介します。

- 1. 取締役会実効性評価とは?
 - (1) 取締役会実効性評価の趣旨・目的
 - (2) 取締役会実効性評価の出発点として確認すべき取締役会の役割・機能
 - (3) 経済産業省「『稼ぐ力』の強化に向けたコーポレートガバナンスガイダンス」及び「『稼ぐ力』を強化する取締役会 5 原則」の求める取締役会の在り方
- 2. 取締役会実効性評価の質を高めるための実務上のポイント
 - ①評価手続の実施時期の考え方 ②アンケートの質問項目の見直しのポイント
 - ③インタビューの実施とそのポイント~何のためのインタビューか?~
 - ④第三者機関を起用する場合の関与の在り方
 - (5)取締役会における議論のポイント~継続的なモニタリングの必要性~
- 3. 評価結果でよく見られる課題と取締役会の機能強化のための対応の在り方
 - (1) 社外取締役の増員・過半数化
 - (2) 取締役会のアジェンダ設定 (付議事項のスリム化・審議事項の充実化)
- 4. 社外取締役個人の評価
 - (1) 自己評価による方法
- (2) 相互評価による方法
- 5. 監査役会・監査(等)委員会の実効性評価
 - (1) 監査活動の「振り返り」
- (2)「振り返り」とは別の評価プロセスの実施

本セミナーについて、弁護士事務所とその関連団体所属の方のお申し込みはご遠慮願います。

【講師の略歴等】2003 年東京大学法学部卒業、2004 年弁護士登録、2010 年~2013 年法務省民事局出向(平成 26 年改正会社法の企画・立案)、2017 年~2022 年経済産業省「コーポレート・ガバナンス・システム (CGS) 研究会(第 2 期・第 3 期)」委員、2019 年~2021 年同省「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」委員、2024 年~2025 年同省「『稼ぐ力』の強化に向けたコーポレート・ガバナンス研究会」委員。

M&A、コーポレート・ガバナンス、アクティビスト対応、株主総会対応を主に扱う。

最近の著作は、『株主総会資料電子提供の法務と実務 [第 2 版]』(商事法務、2025 年)(共著)、「連載 事例で読み解く同意なき買収提案 第 1 回 同意なき買収を巡る環境の概観と監査役等の留意点」(月刊監査役 778 号 (2025 年)) ほか多数 ※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 金融 財務 研究 会

Facebook: https://www.facebook.com/keichoken
Twitter: https://twitter.com/keichoken05
Blog: https://www.kinyu.co.jp/blog/

販売期間

2026年4月30日(木)まで

※収録日:2025年10月31日(金)【約3時間】

視聴ページのログイン ID を発行後、2週間ご視聴が可能です。 資料は、ログイン後に視聴ページからダウンロードしてご利用いただけます。 (資料の無断複製はご遠慮ください)

参加費

3 5,8 0 0円 (消費税を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき31,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申 込 先

金融財務研究会

ホームページ https://www.kinyu.co.jp/

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル TEL 03-5651-2030 **FAX 03-5695-8005**

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいてのお申し込みも承ります。請求書をお送りいたしますので、下記口座にお振込ください。クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。 ご入金確認次第、視聴用 URL とログイン ID、パスワードをメールでお送りいたします。 (但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行 本 店 1642356 三井住友銀行 本店営業部 7397637 三菱 UFJ 信託銀行 本 店 2818151 みずほ銀行 東京営業部 1427715 三井住友信託銀行 本店営業部 2993982 りそな銀行 東京営業部 1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

-- 切らずにこのままお送り下さい

マンネリ解消のための 取締役会実効性評価の実務上のポイント 【アーカイブ】

参加申込書

FAX 03-5695-8005

				+	刀	Н
ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会 社 名			TEL FAX		
弊社からのお知らせ、メルマガ		E-Mail				
の送信を □受信する □受信しない	所 在 地	₸				
講師へのメールアドレス開示に □同意する □同意しない クレジットカードをご利用の場 合は下記に √ を入れて下さい。 □クレジットカード利用	参加者ご氏名		部課名			
	IJ		11			
	IJ		11			
	IJ		IJ			
セミナーコート 136a (Law-k901136a)	書類送付先	ご担当者 TEL	部課』 FAX	名		